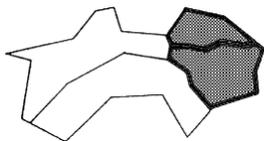




東四国地協



News

No.70

全日本電機・電子・情報関連産業労働組合連合会
東四国地方協議会

発行責任者: 門 裕介 / 編集責任者: 土田和樹

〒763-8516 香川県丸亀市蓬萊町 8

(三菱電機労働組合丸亀支部内)

TEL: 0877-24-7599 FAX: 0877-24-7596

E-mail: denki.higashisikoku@jeiu.or.jp

URL: <http://www.jeiu.jp/higashisikoku/>



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

電機連合東四国地協議長 門 裕介



新年あけましておめでとうございます。東四国地協加盟各労組の組合員の皆様におかれましてはご家族お揃いで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、唐突ですが昨年10月24日に召集された第197回臨時国会では国民生活に大きな影響を与える複数の重要法案が日程ありきで熟議を尽くされないまま、数の力で強行的に採決がなされ、現自民政権の不誠実かつ国民の政治不信を助長する国会運営には呆れて言葉も出ません。このような現政権に対して、電機連合組織内議員「石上としお」は2018年10月31日の参議院本会議において、総理の所信表明演説に対し、会派を代表して質問しました。石上議員は質問の冒頭に「私の最大の支援組織である『電機連合』57万人の皆さんからも魂のこもった、熱いメッセージを数え切れないほど頂戴しました。本日はその中でも特に要望の高かったご意見ご関心にに基づき、安倍総理と麻生大臣に質問させていただきます。」と付して、米中貿易戦争の暗雲、デジタル革命への取組、レセコン改修/SE長時間労働問題、更には持続可能な社会保障制度などを質問しました。レセコン改修/SE長時間労働問題は国の制度を変えないと是正することができない課題です。まさに我々、電機産業に働く者の代表を政治の世界に送り出す意義が示されたと思います。

このように政治と組合活動は密接であり、働く者の立場から声をあげ、国政に届け変えていくことが生活の安定にも繋がります。また政治への関心もさらに加速して高めていくことが必要です。超少子高齢化・人口減少社会を迎え、持続可能な社会保障制度（医療・年金・介護・育児支援など）の構築、そして格差社会など、「将来不安・生活不安・雇用不安」と私たちの生活に直結した課題は山積しています。これらの不安払拭に向けては政治の責任は極めて大きく、電機連合としてもその責任を果たすべく政策・制度の実現に向け働くものの代表を強力に支援をしていく必要があります。そのためには、今年7月に施行予定の第25回参議院議員選挙に向けて「石上としお」組織内公認候補を再び国政の場へ送り届けなければなりません。前回の選挙とは異なり議員としての活動を進めながらの選挙となり、厳しい選挙となることが想定されます。「石上としお」組織内公認候補の再選に向けて、電機連合の総力を挙げて支援活動を展開してまいりますので皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

昨年各地で自然災害が発生し、甚大な被害をもたらした生産活動に与える影響も大きかった年でした。今年は穏やかで安定した一年となるよう願っております。今年の干支は「亥」です。古くから猪の肉は万病に効果あり、「無病息災の象徴」でもあるといわれているそうです。健康に過ごせる一年にしたいと思います。

また「平成」が終わり新元号に変わります。新たな年号となりこれまでの活動から大きな変化を求め、生まれ変わる年でもあると思っています。電機産業発展のために様々な課題解決や生活の安定を目指し、地協を支えていただいている各組織・組合員の皆さんとともに明るく楽しく、そして力強く地協活動を進めてまいりたいと思います。今年が皆さまにとって更り多き年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



電機連合中央執行委員長 野中孝泰

明けましておめでとうございます。新年をご家族の皆さまと健やかに迎えにいられたこととお慶び申し上げます。本年もよろしく願いいたします。

今年の干支

今年の干支は「己亥（つちのと・い）」です。「己（つちのと）」は、草木が生長を終えて姿が整った状態を表し、「亥（い）」は、草や花が枯れ落ちて、植物の生命が引き継がれ、の中にエネルギーがこもっている状態を表すそうです。その2つが重なる己亥の年には、完成した自己や成熟した組織が、足元を固めて、次の段階をめざす準備をするという意味があるようです。

今年は、連合結成30周年、全労生結成60周年、そしてILO結成100周年の年です。労働組合の存在意義について見つめ直す良い機会にしたいと思います。新たな時代の創造に向け、自らの力をつけて、主体性を持って挑戦する年にしたいものです。<次項に続く>



持続可能な社会に向けて

日本が抱える最も大きな課題は、人口減少・少子高齢化が進む中で、持続可能な社会をいかに再構築するかだと思います。これからの30年間で生産年齢人口が約3割減少するという労働力喪失時代を迎えます。長時間労働の是正を含む働き方の見直しによるワーク・ライフ・バランスの実現、非正規雇用問題をはじめとする雇用の質の向上や女性・高齢者の雇用促進などによる就業率の向上などを通じて、「社会全体の付加価値の向上」と「個々人の所得向上」に取り組む必要があります。また、社会保障制度の給付と負担の在り方についても再構築が必要です。

さらに、第4次産業革命による技術革新を、社会全体の生産性向上に結びつけなくてはなりません。しかしこのことは同時に、産業構造や就業構造の変化のみならず、私たちの生活や働き方に大きな変化をもたらすことが想定され、このことに備える必要があります。めざす社会像として Society5.0（ソサエティ 5.0）が示されていますが、視点として「人を中心に据えた社会」が大事だと思っています。

今年は、生産性向上論議がより活発になるとと思いますが、「雇用の維持・拡大」「労使の協力と協議」「成果の公正な分配」という生産性運動に関する三原則を日本社会共通の価値観にすることが大事です。そして「働くことの尊厳」や「働きがい」をより重視しなければならないと思います。日本が世界に誇れる強みは「人」です。従って、「人が持っている無限の可能性をいかに引き出すのか、その環境をどう創るのか」を労使で、またテーマによっては政労使で徹底して論議する必要があります。「働きがい向上と会社・社会の持続的な発展の好循環」をめざしたいと思います。

石上としお必勝に向け、電機連合の総力結集を！

世界が進む、自国最優先の保護主義、国際的秩序の揺らぎ、合意形成機能の低下、さらには分断社会。これらを対岸の火事にしてはならないと思います。日本の民主政治の危機に、国民として、労働組合として行動を起こすことが求められています。国民の多様な価値観、いろいろな意見を認め合いながら、衆知を集め方向性を決めていく、民主的な運営による日本の政治の実現は、私たち共通の願いだと思います。

「石上としお」は、私たちと同じ目線を持った電機産業の代表です。これまでの5年間、職場の声を全力で聞き、国政の場に全力で届けてきました。その経験と実績を踏まえ、私たちの声の代弁者として引き続き活躍してもらいたいと思います。それぞれの職場で組合員一人ひとりとの対話を、「石上としお」に成り代わって、丁寧に進めていただくことをお願いします。

新春恒例お年玉クイズ

応募頂いた方の中から抽選で、50名の方に記念品（ギフトカード）を進呈します。

Q1 次のうち、電機連合けんこう共済の特約でないものは？

- ①がん特約 ②介護特約 ③日常生活サポート ④悠々プラン

Q2 東四国地協の2018・2019年度運動方針は何項目あるか？

- ①3項目 ②6項目 ③8項目 ④12項目

Q3 次のうち、電機連合の共済でないものを一つ選べ。

- ①けんこう共済 ②マイカー共済 ③ねんきん共済 ④ファミリーサポート共済

運動方針は東四国地協HPに掲載しています。
URL / QR コードは表紙に。

【応募要領】

応募用紙に必要事項をご記入の上、組合を通じてご応募ください。また、東四国地協へ直接 FAX or E-mail でも可。【FAX 0877-24-7596 E-mail denki.higashisikoku@jeiu.or.jp】
当選発表は所属組合を通じて、記念品の発送をもって代えさせていただきます。

★締切 2019年2月15日（金）電機連合東四国地協必着！！

----- 切り取り線 -----

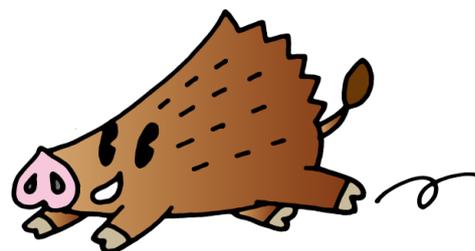
【電機連合東四国地協2019 お年玉クイズ応募用紙】

組合名 _____

所属課名 _____

氏名 _____

答え Q1: _____ Q2: _____ Q3: _____



地協活動報告

新任役員の今後の活躍にご期待下さい！！

11月10日に電機連合西四国地協と合同で新任役員セミナーが開催され、東四国地協から加盟組合の役員14名が参加しました。

セミナーでは、労働組合と法律の関係や役員の役割などについて、講義を受けました。

また、ケーススタディとして世話役活動の事例を基に、組合役員としてどう行動するか、何ができるかについてメンバーで意見を出し合うなど、今後の組合活動につながる学びの多いセミナーとなりました。



<参加者の声>



三菱電機労組丸亀支部
川上さん

これまでの研修の中で組合の政治活動は必要であると学んでいましたが、今回の研修でなぜ必要なのかを具体的に理解することができました。この経験をより多くの組合員の方々に伝えていきたいと思えます！

電機連合の取り組みを学びました！

11月22日から23日にかけて、電機連合中国・四国ブロックユニオンセミナーが開催され、東四国地協の加盟組合役員5名が参加しました。

1日目は電機連合の経営対策指針や共済推進について学習し、2日目には電機連合政治顧問「石上としお」参議院議員にお越し頂いて、政策制度の取り組みを報告頂きました。

その後、参加者からの質問コーナーで対話を行い、石上としお参議院議員の政策や労働組合と政治について、理解を深めるとともに組合相互の交流を図ることができました。



<参加者の声>



PHC 労組四国支部
佐藤さん

ユニオンセミナーに参加し、電機連合の経営対策指針や共済推進活動、また、石上としおさんご本人より政治に対する熱い思いを聞かせていただき多くの事を知り学ぶ事が出来ました。今回学んだ取り組みや活動内容、また労働組合が政治活動に取り組む理由などを出来るだけ多くの組合員さんに周知することが労働組合役員としての私の役目だと改めて感じました。またそのことが労働運動への理解を更に深めていただく何より大事なことだと思いました。

お車の補償のことなら、全労済の自賠償共済・マイカー共済。

マイカー共済とあわせての加入を
自賠償共済
自動車損害賠償責任共済



すべての自動車に加入が義務づけられている賠償責任補償

最大**22等級** 全労済だけの
掛金64%割引!

もちろん
事故対応には**24時間365日!!**

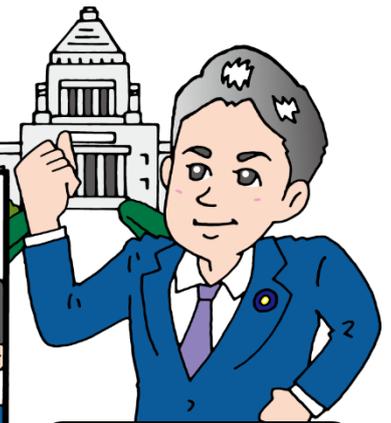
手頃な掛金で
しっかり安心 **マイカー共済**



「石上としお」紹介4コママンガ

いしがみ 石上としおの 全力で挑む。

改めまして 石上としおです！

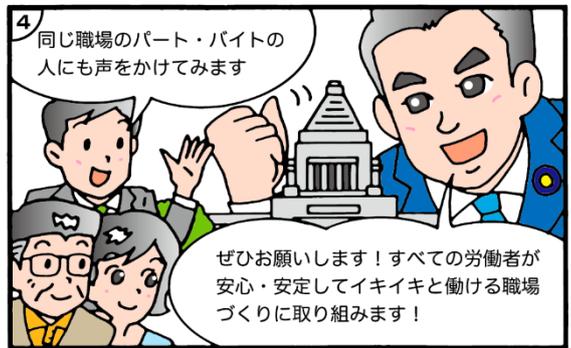


石上としおプロフィール
 1962年1月
 新潟県柏崎市生まれ
 東芝グループ連合出身
 総務委員会理事、
 経済産業委員会理事、
 決算委員会委員 など歴任

石上としお公式サイト
<http://いしがみとしお.com>
 Facebook「石上としお」で検索
 @toshio_ishigami



誰もがイキイキと働ける 職場をつくりまします！



電機連合 57万人の声を国政に届けられるのは

いしがみ

石上としお

